

レアメタル研究会

- 主催：レアメタル研究会 主宰者：東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹
- 協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）
- 共催：東京大学マテリアル工学セミナー
レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会
東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター
東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（JX 金属寄付ユニット）
- 協賛：（一社）軽金属学会、（一社）資源・素材学会、（一社）新金属協会、
（公社）日本化学会、（公社）日本金属学会、（一社）日本チタン協会、
（一社）日本鉄鋼協会（五十音順）
- 開催会場：東京大学生産技術研究所 A n 棟 2 F コンベンションホール
〒153-8505 目黒区駒場 4 - 6 - 1（最寄り駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原）
- 参加登録・お問い合わせ：
岡部 研 学術支援専門職員 宮崎 智子 (tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

平成 29 年度 レアメタル研究会のご案内 (2017. 4. 7 現在)

- 第 76 回 2017 年 7 月 28 日 (金) (平成 29 年度 第 1 回)
- 第 77 回 2017 年 9 月 15 日 (金) (平成 29 年度 第 2 回)
- 第 78 回 2017 年 11 月 17 日 (金) または 24 日 (金) (平成 29 年度 第 3 回)
- 第 79 回 2018 年 1 月 12 日 (金) (平成 29 年度 第 4 回)
★貴金属シンポジウム (第 5 回) + 新年会★ (合同開催)
- 第 80 回 2018 年 3 月 9 日 (金) (平成 29 年度 最終回)
★前田 正史 教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★ (合同開催)

- 第 76 回 2017 年 7 月 28 日 (金) 14:00~ A n 棟 2 F コンベンションホール
テーマ：金属鉱物資源、レアメタル情勢、非鉄金属業界の動向

午後 2:00~

鉄鋼業古今東西、資源開発ななめ読み (60分)

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 理事長

黒木 啓介 講師

レアメタルに関する最近の話題 (45分)

東京大学生産技術研究所 教授

岡部 徹 講師

鉱山・製錬・リサイクルの複合~DOWAメタルマインの事業展開~ (仮) (60分)

DOWAメタルマイン株式会社 代表取締役社長
(DOWAホールディングス株式会社 執行役員)

関口 明 講師

午後 6:00~

研究交流会・意見交換会 (A n 棟 2 F ホワイエ)

-
- 第77回 2017年 9月15日(金) 14:00~ An棟2F コンベンションホール
テーマ: 非鉄業界の動向

午後2:00~

講師依頼中 (60分)

非鉄産業界に対する期待と大学における新しい展開 (45分)

東京大学生産技術研究所 教授

岡部 徹 講師

理論創りからもの造り、そして思いの橋渡し (60分)

住友金属鉱山株式会社 取締役・専務執行役員 資源事業本部長

土田 直行 講師

午後6:00~

研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

- 第78回 2017年11月17日(金)または24日(金) 14:00~ An棟2F コンベンションホール
テーマ: チタンおよび製造が難しいレアメタル

午後2:00~

講師依頼中

午後6:00~

研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

- 第79回 2018年 1月12日(金) 14:00~ An棟2F コンベンションホール
★貴金属シンポジウム(第5回)+新年会★(合同開催)
テーマ: 貴金属の製錬・リサイクル

午後2:00~

貴金属の製錬・リサイクル技術に関する講演

講師依頼中

午後6:00~

ポスター発表 兼 研究交流会 (An棟1F レストラン アーペ(予定))

- 第80回 2018年 3月9日(金) 14:00~ An棟2F コンベンションホール
★前田 正史 教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★(合同開催)
テーマ: 前田先生の研究と活動、非鉄業界と研究の将来展望

午後2:00~

講師依頼中

非鉄金属リサイクルプロジェクトと産官学連携(仮) (60分)

東京大学生産技術研究所 教授

前田 正史 講師

午後6:00~

研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

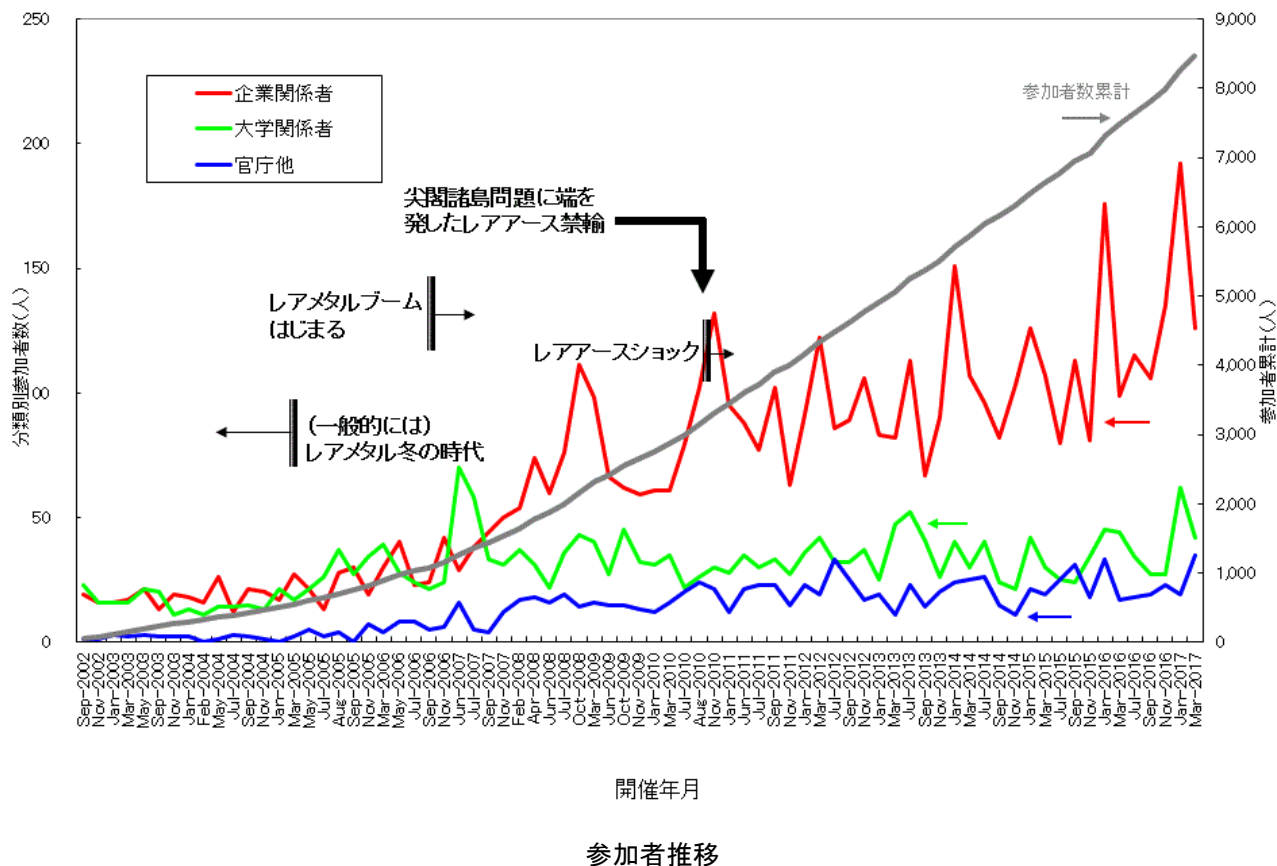
■ レアメタル研究会について

レアメタル研究会は、一般財団法人 生産技術研究奨励会の特別研究会（RC-40）の一つとして、2002年に発足し、これまでに合計75回開催しました。参加者の累計はおよそ8400名となり、今では、毎回100～200人の関係者が集まる極めて活発な研究会となっております。本研究会は、様々な重要な情報を社会に向けて発信し、また、レアメタルに関する産官学（+メディア）の交流の場として機能してきました。プロ集団からの情報発信源としての役割だけでなく、最近の社会的な関心の高まりをはじめとするレアメタルブームの一翼も本研究会は担っております。

本研究会は、企業会員の会費により運営されているプライベート・インフォーマルな会合であり、学会等の学術的な研究会ではありません。企業会員向けの「勉強会・交流会」が主たる目的です。従いまして、研究会の内容は、レアメタルのプロに対する技術的な内容の講演や、最近のトレンドや問題点、さらには、将来展望などの話題が多くなります。

大学・省庁・メディアの関係者の方には、ビジターあるいはオブザーバ・講師として、無料にてご参加いただいております。企業関係者は、最初の一回はビジターとして無料で参加できますが、継続的に参加する場合は、原則、入会して企業会員としてご参加ください。

申込・問合せ先： 東京大学 生産技術研究所 岡部研究室 学術支援専門職員 宮寄智子
 FAX：03-5452-6313 E-mail：tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp



米国版レアメタル研究会 (RMW) のご案内

Workshop on Reactive Metal Processing (Reactive Metal Workshop)

■	RMW1	Mar. 17 (Fri)	– 18 (Sat),	2006,	Cambridge,	MIT
■	RMW2	Nov. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2006,	Tokyo,	IIS, the Univ. Tokyo
■	RMW3	Mar. 2 (Fri)	– 3 (Sat),	2007,	Cambridge,	MIT
■	RMW4	Mar. 14 (Fri)	– 15 (Sat),	2008,	Cambridge,	MIT
■	RMW5	Feb. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2010,	Seattle,	Red Lion Hotel
■	RMW6	Mar. 4 (Fri)	– 5 (Sat),	2011,	Pasadena,	Caltech
■	RMW7	Mar. 16 (Fri)	– 17 (Sat),	2012,	Cambridge,	MIT
■	RMW8	Mar. 8 (Fri)	– 9 (Sat),	2013,	Cambridge,	MIT
■	RMW9	Feb. 21 (Fri)	– 22 (Sat),	2014,	Pasadena,	Caltech
■	RMW10	Mar. 20 (Fri)	– 21 (Sat),	2015,	Cambridge,	MIT
■	RMW11	Feb. 19 (Fri)	– 20 (Sat),	2016,	Cambridge,	MIT
■	RMW12	Mar. 03 (Fri)	– 04 (Sat),	2017,	Cambridge,	MIT
■	RMW13	Mar. 16 (Fri)	– 17 (Sat),	2018,	Cambridge,	MIT ← 次回

RMW13

The 13th Workshop on Reactive Metal Processing



March 16 (Fri) – 17 (Sat), 2018 @ MIT, Cambridge
(After TMS2018, March 11 – March 15, 2018 @ Phoenix, Arizona)

Organizers

Antoine Allanore, *Massachusetts Institute of Technology*

Shunsuke Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

Toru H. Okabe, *IIS, The University of Tokyo*

Donald R. Sadoway, *Massachusetts Institute of Technology*

Program Coordinators (Tentative)

Ryohei Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

Mary E. Wagner, *Massachusetts Institute of Technology*

URL: <http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/core-to-core/rmw/>